

ASANO NEWS

《プレス加工》 特集号

今まで発行した社外報ASANO NEWSから
《プレス加工》 に関するテーマを集めました。



株式会社 浅野

《 テーマ 目次 》

◆ 深絞りプレス（アルミ材深絞り）

◆ 薄板積層プレス（モーター、冷却関連部品）

◆ チタン材プレス（ケータリング容器）

◆ 冷間1.5GPa超ハイテン（成形シミュレーション）

◆ ホットプレス（ドアリング、トリプルアクション成形）

◆ 量産プレス金型製作（1000tメカニカルプレス）

◆ リバースエンジニアリング（形状測定～複製）

◆ カーボン（熱可塑性炭素繊維強化プラスチック）

◆ 加工設備（ZAS鋳造、2000t油圧プレス etc）

◆ ATOS ScanBox 8260（光学式三次元自動測定装置）

ASANO NEWS

アルミ深絞り・角絞りプレス成形



アルミはスチールに比べ質量が65%低減できます。弊社は深絞りプレス成形を得意としております。アルミにおいても様々な形状でのプレス成形の実績があります。

例えば、深さが300mmの円筒形のフランジ付き深絞り、円筒フランジ・バーリング付深絞り、加工が難しい角深絞りなどの試作部品を製作しております。

アルミ溶接もアッセンブリ部署の溶接技術者により社内対応いたします。アルミプレス部品・アルミ機械加工部品製作からアッセンブリーまで社内一貫対応いたします。



ASANO NEWS

お客様から『単品の更なる軽量化の為に、材質と板厚を変更した材料で製作したい。他社でのトライでは割れが発生してしまった。浅野で製作できる？』というお問い合わせをいただきました！



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

浅野では深絞りプレス成形も得意としております。アルミにおいても様々な形状での深絞りプレス成形の実績があります。

例えば、円筒形のフランジ付き深絞り、円筒フランジ・バーリング付深絞り、加工が難しい角深絞りなどのアルミ深絞り試作部品も製作しております。是非、株式会社浅野にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

アルミは勿論のこと、SUS、銅、
真鍮やインコネル、ハステロイなど
の難加工材やSUS材薄板0.2mm
での小物薄板深絞り成形品も
製作しております。

株式会社 浅野は、自動車
部品の生産準備支援・製造を
通して培った技術で、お客様
のモノづくりの開発支援を
行っております。

- ・軽量化の為に材料置換したい
- ・軽量化の為に材料の板厚を薄くしたい
- ・軽量化の為に一体成型したい



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『スチール素材で深絞りの製品を製作していたが、製品全体の軽量化の話があり、同形状の製品をアルミで製作したいが可能か?』というお問い合わせをいただきました!



お任せください! 課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

アルミはスチールに比べ質量を65%低減することができます。
私共は深絞りプレス成形を得意としております。アルミにおいても様々な形状での深絞りプレス成形の実績があります。
例えば、深さが300mmの円筒形のフランジ付き深絞り、円筒フランジ・バーリング付深絞り、加工が難しい角深絞りなどのアルミ深絞り試作部品を製作しております。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

アルミは勿論のこと、SUS、銅、真鍮やインコネル、ハステロイなどの難加工材やSUS材薄板0.2mmでの小物薄板深絞り成形品も製作しております。

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。

- ・軽量化の為に強度を下げずに材料置換したい
- ・軽量化の為に材料の板厚をさらに下げて深絞りしたい
- ・複数の部品を組み合わせて使用していたが、深絞りの単品で一体化したい



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野
本社群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-76-2121 E-mail:salesg@asano-japan.com

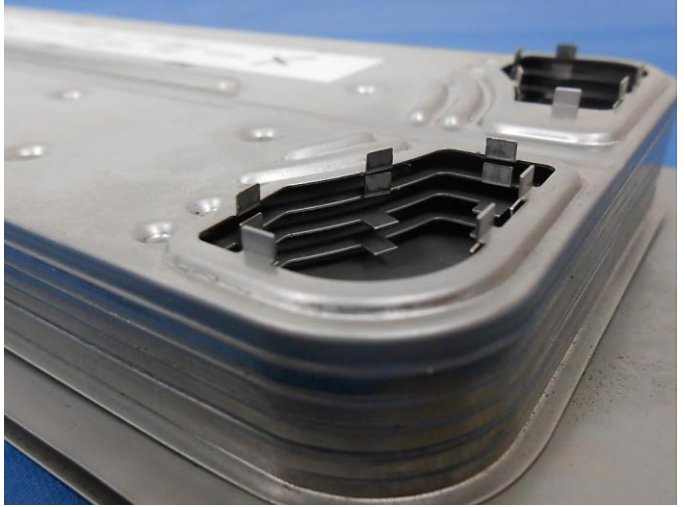
URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

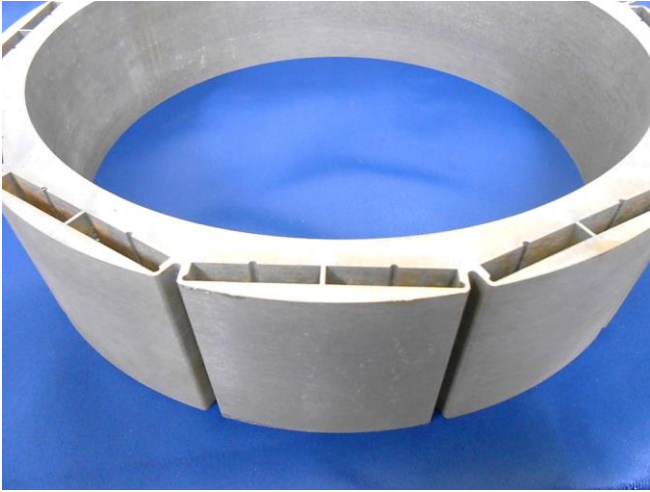
モーター・冷却部品薄板積層プレス成形



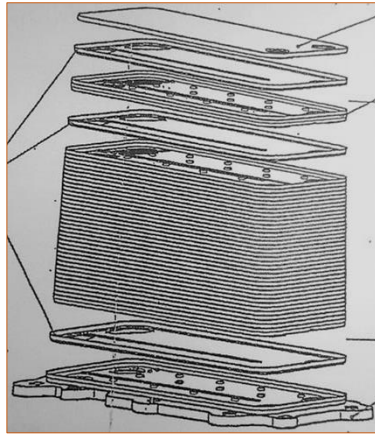
ステーター



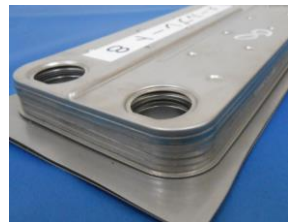
冷却部品



ローター



冷却部品積層図



様々な用途の薄板積層プレス部品の試作製作実績が豊富です。

モーター関係の試作では、プレスで打抜きした薄板電磁鋼板300枚を樹脂接着やカシメ工法で重ねたモーターのステーター・ローター積層品、薄板プレス成形品を何十枚も重ねてアッセンブリした自動車冷却部品等の実績があります。

薄板プレス試作部品製作でお客様の製品開発をご支援いたします。

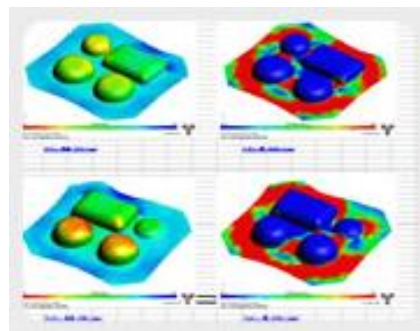


ASANO NEWS

配食専門の業者様から

現在、樹脂製の保温容器を使っているのだが『落とすと割れてしまう』『毎日洗うものだから表面に傷が付いてしまい、そこに汚れやバイ菌が付くと怖い』『耐熱温度が低いので高温消毒ができない』『発泡剤注入口から液体が出てきた』『容器が重いので運ぶのが辛い』『2時間経っても熱々のお味噌汁を提供したい』『樹脂容器に代わる容器はないか』

というお問い合わせをいただきました！



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

私共では、このご要望に対して、まず要となる材料の選定を始めました。

その結果、軽量で熱伝導率が低く、金属アレルギーを発生させないなどの生体適合性に大変優れ、耐腐食性・耐久性が金属の中でも優れている『チタン材』を選択致しました。

しかし選択した『チタン材』は高性能とは裏腹に塑性加工が大変難しい事でも知られていますが、弊社のプレス成形シミュレーションを何度も行い、0.4mmの薄い板厚のチタン材でもプレス成形可能な金型を設計しました。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください

本社群馬工場 営業部 TEL: 0270-75-1700 E-mail: salesg@asano-japan.com

チタン製抗菌保温容器

「あったか御膳」



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

『開発致しましたチタン製ケータリング容器は同等サイズの樹脂製品に比べ約200gの軽量化に成功致しました。
本体表面には外部企業との連携によって実現した特殊な抗菌処理が施してあります』
このように浅野では、様々な業界のお客様のアイデアを具体化できる技術を持っております。

株式会社 浅野は、自動車部品の試作支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。

- ・材料置換で製品製作できないか？
- ・点数が多い部品でも、安定した品質の製品を製造できないか？
- ・特殊な形状の試作品が必要だが、可能かどうか？

ASANO

お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野
本社群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL: 0270-75-1700 E-mail: salesg@asano-japan.com

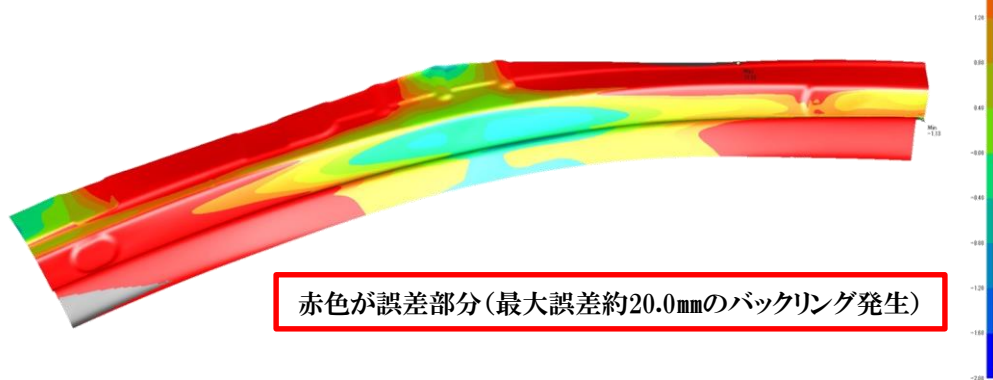
URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

《冷間1.5GPa級》超ハイテンを使用した プレス試作部品(Aピラーサンプル)の製作

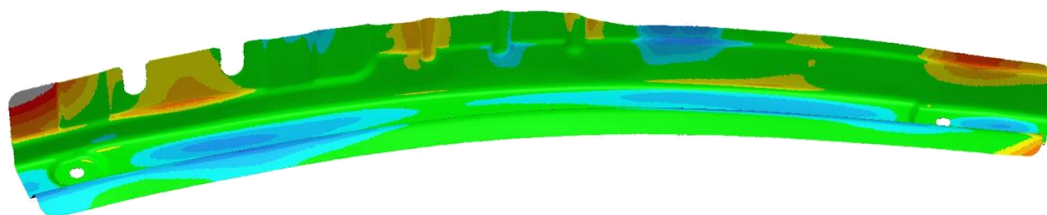
見込み前の
シミュレーション

プレス成形シミュレーション「JSTAMP」を使用し1.5GP級ハイテンを
レンジ設定(±2.0mm)で見込みを入れずにシミュレーションした結果



見込み後の
シミュレーション

見込みを入れた結果、全体的に±2.0mm以内(青色)に改善されプレス
成形後部分的にハンドワーク修正することで製作出来る状態になった



試作プレス型製作GO

鋼板材料の更なる高張力化に対応するために「冷間1.5GPa級超ハイテン」プレス成形サンプル(Aピラー)を製作しました。Aピラーは超ハイテンで成形が大変難しい曲面形状です。

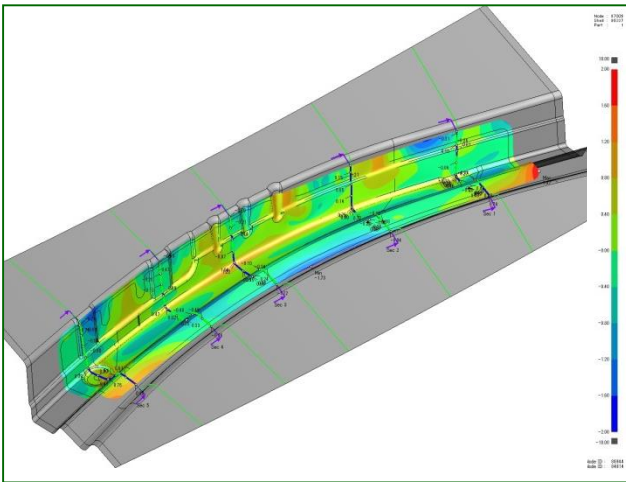
1.5GPa級ハイテンは業界での実績が少なく、シミュレーションに必要な材料データも少ないため、材料から物性値を測定し、測定から得た材料データを使って成形シミュレーションを行いました。

シミュレーションから見込みを入れた金型でハンドワーク修正可能なプレス部品を製作し、部分的な修正を熟練技術者が行います。超ハイテンでも短納期で試作部品をお届けします。

ASANO NEWS

お客様から『冷間のウルトラハイテン材を使用した製品製作を検討している。社内には基本材のデータしかないので、浅野にウルトラハイテンの加工実績があれば協力して欲しい。』

というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

冷間のウルトラハイテン材の加工は業界内でもまだ実績が少なく成形解析する際の基本材料データが少ない状態です。

弊社では実際に使用する鋼板の試験片から、物性値測定を行い結果を成形シミュレーションし、型造形を行ないました。

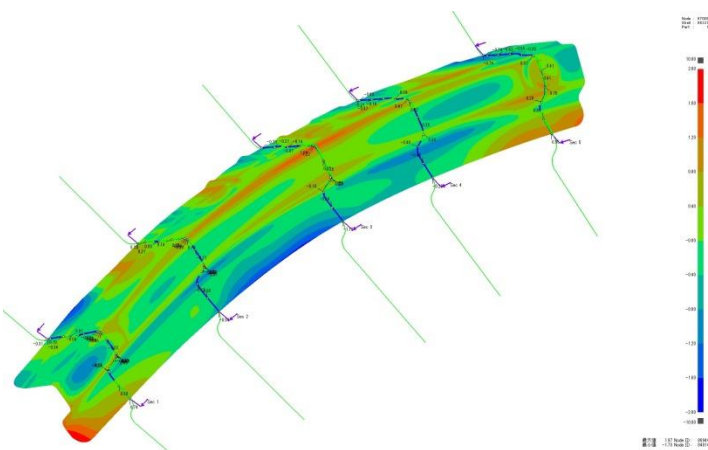
弊社の取り組みとして冷間材1.5GPa級のウルトラハイテン材の成形シミュレーションと実際に自動車用骨格部品の製作トライを行っております。難加工材も浅野に是非、お任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

冷間1.5GPa



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

冷間材1.5GPa級は1GPa級に
比べてはるかに大きいスプリ
ングバックです。金型に見込みを
入れたモデルの作成から現物
を製作、比較を行い最終的に
シミュレーション入力数値の
調整を行います。

- ・超高張力のプレス成形シミュレーション
- ・板厚削減により軽量化に貢献
- ・各展示会にも加工製品を出品中

株式会社 浅野は生産準備
支援・製造を通して培った
技術で、お客様のモノづくりの
開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

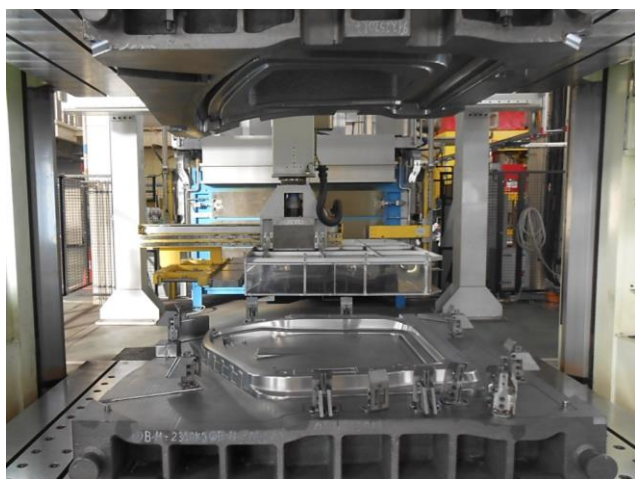
ホットプレス成形



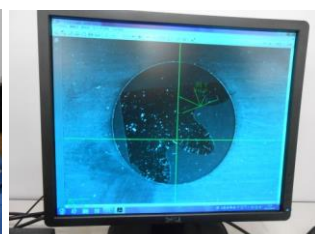
加熱炉(3段仕様)・自動搬送ロボットシステム(AP&T社製)



1000t油圧プレス機に設置(テーブル3500×2500 ストローク1700)



ドア周り一体成形試作金型(成形サンプル用)



品質保証(硬度測定機、引っ張り試験器、マイクロスコープ)

本社群馬工場では、3段仕様電熱炉(AP&T社製)、自動搬送ロボット、1000t油圧プレス機からなるホットプレスシステムで自動車骨格部品の試作品を製作しております。

最大ブランクサイズは、幅2040×奥行1600です。ホットプレスはプレス後のスプリングバックが無いので高精度な成形が可能です。

ホットプレス製品の品質保証は、マイクロビッカース硬度計、引張試験機、高倍率のデジタルマイクロスコープを使用し専任検査員が行います。

ASANO NEWS

お客様から『開発製品の更なる軽量化が必要になった。板厚を下げ、強度を持たせるようにしたい。そこで(株)浅野のホットプレスでトライしたいが可能か?』というお問い合わせをいただきました!



お任せください! 課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

本社・群馬工場では、ホットプレス電熱炉を導入致しました。

導入した設備は、弊社既存の1000t油圧プレスに取り付けて使用しております。独立した開口部を持つ三段式の電熱炉と材料取り出し用の搬送ロボットが装備されております。

自動車は、高機能化および高品質化に伴い車体構造部品は、より高い寸法精度が求められています。(株)浅野では、お客様のご要望により、ホットプレスで超高張力鋼板を高精度で加工しております。
株式会社 浅野に是非、おまかせ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

ホットプレスは、加熱した専用鋼板を金型で急冷しながらプレス成型することで、焼き入れされた高強度で高精度な製品を作る工法です。

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。

- ・製品の寸法精度良好
- ・成型後のスプリングバックなし
- ・製品に求められる高品質化に対応



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『浅野がホットプレスを導入したことは以前のASANO NEWSで知ってはいるが、具体的にどのような製品をこの設備で製作しているのか?』というお問い合わせをいただきました!



お任せください! 課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

本社・群馬工場では、ホットプレス電熱炉を保有しております。自動車用骨格部品を始めとした製品をこちらの設備で製作しております。自動車は燃費性能が高いという事もお客様に選んで頂ける重要な要素となります。そこで車体に使用する部品にも更なる軽量化が求められており、材料の板厚を薄く製品重量を軽くした上でも製品強度は必要となります。

弊社では、ホットプレス加工で薄い板材を電熱炉で熱し、金型で急冷しながらプレス機で絞る事により、高強度で軽量の製品を製作致します。是非、弊社にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

ホットプレスは、加熱した専用鋼板を金型で急冷しながらプレス成型することで、焼き入れされた高強度で高精度な製品を作る工法です。

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。

- ・狙った製品の寸法精度
- ・成型後のスプリングバック極小
- ・製品単体に求められる高品質化に対応



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『展示会で浅野がホットプレスでドアリング製作をしたと聞いた。弊社も客先に強度と軽量化を両立した製品を提案したい。協力して欲しい。』というお問い合わせをいただきました！



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

本社・群馬工場では、精度、軽さ、高い強度が必要な自動車用骨格部品はホットプレス設備を使用して製作を行っています。製品軽量化の為に、材料の板厚を薄くし、製品重量を抑える必要があり、当然ながら要求される強度も必要となります。

軽量化と強度を両立させる為に、今回新たにテーラードblankを使用し、ホットプレスによるドアリング製品を製作しました。高精度で軽く、高強度な製品を数多く製作しています。是非、弊社にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

ホットプレスは、加熱した専用鋼板を金型で急冷しながらプレス成型することで、焼き入れされた高強度で高精度な製品を作る工法です。

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。

- ・狙った製品の寸法精度
- ・成型後のスプリングバック極小
- ・製品の品質保証も社内に対応



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

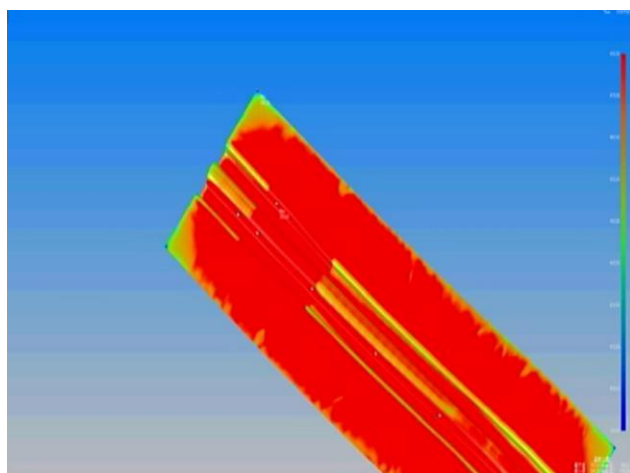
お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <http://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

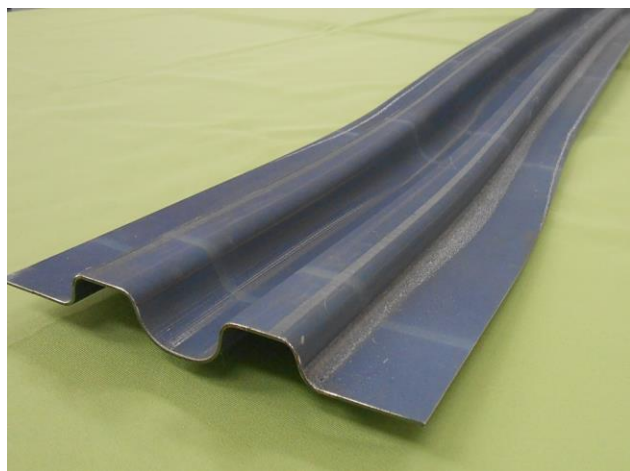
ホットプレスで不可能な形状を可能に ～トリプルアクション金型によるビーム製作～



ホットプレス成形解析



トリプルアクション金型



成形サンプル(ビーム)



ホットプレス成形

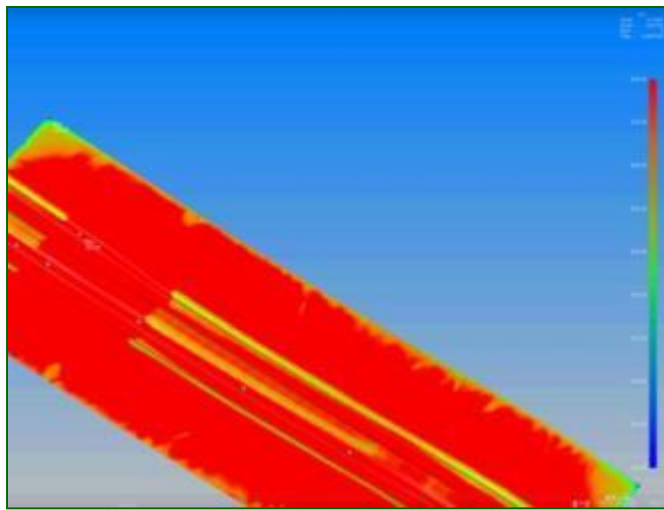
ホットプレスは鋼板を熱し金型で急冷することにより高い引張強度を持たせるプレス成形方法です。その為、多工程に亘る成形が必要な製品への適用は出来ませんでした。しかし、弊社ではこの課題を新たな金型方案で解決します。

一つの金型に3段階で可動する仕組み(トリプルアクション)を造ることで、一つの金型で2工程分の仕事をさせることが可能になり、難形状のビームをホットプレスすることが可能となりました。

プレス成形解析ソフト「JSTAMP」で、事前にホットプレスの成形性確認も可能です。

ASANO NEWS

お客様から『浅野がホットプレスを使用し、新しい工法で作った製品を製作中だと聞いた。ホットに興味があるので、具体的な内容を教えて欲しい。』
というお問い合わせをいただきました！



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

本社・群馬工場では、ホットプレス設備があります。新型法案により、自動車用のドアビームを新たに作製致しました。ご質問の工法ですが、プレス金型を3段階で可動するトリプルアクションの金型にし、そこに複数のガスクッションを取り付け、独立可動をする金型を作りました。

対象物の形状ですと、プレス2工程が必要ですが、ホットプレスは鋼板を一度温めてからプレス成形を行うと、材料が硬化し2工程目を押す事が出来ません。浅野は1工程で2工程分の成形が出来る金型を作製致しました。浅野はお客様の様々なご要望にもお応えしてまいります。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

ホットプレスとは、鋼板を高温に加熱してプレス加工することで、成形と焼き入れ硬化を同時に行う方法です。

- ・狙った製品の寸法精度
- ・成型後のスプリングバック極小
- ・製品の品質保証も社内に対応

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

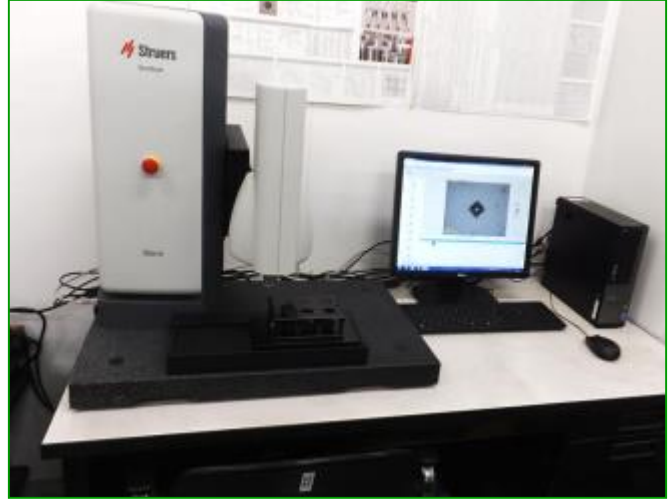
お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『以前のASANO NEWSを見てホットプレス用設備を入れたのは知っている。ホット材の品質保証はどのようにしているのかを知りたい』
というお問い合わせをいただきました！



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

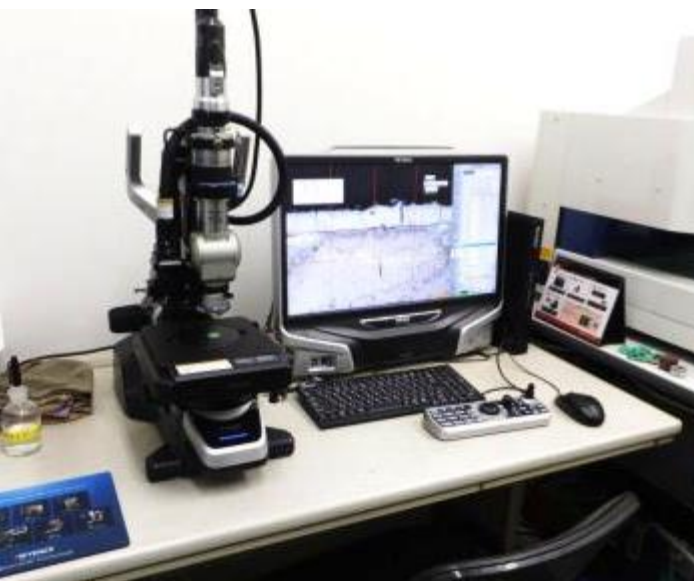
お問合せいただきましたホットプレス材の品質保証ですがホットプレス導入に合わせ、測定機器も最新で高性能な機材を導入いたしました。キズやフレ・ヒビ等が無いかを確認する外観検査は勿論ですが、目視では確認できない組織の状態確認をデジタルマイクロスコープにより検査を行い、材料強度・材料耐力・材料の伸びは精密万能引張り試験機で確認をします。材質硬度測定は最新の自動微小ピッカース硬度計にて必要な硬度が出ているか等細かく検査をいたします。

ホット材で製作した製品は精度が高いのは勿論ですが、目には見えない細かな品質検査も行っております。是非、弊社にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

このような高度なご依頼事項につきましては、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に

是非、ご相談下さい！

製品の更なる軽量化や部品強度向上が進み、ホット材の採用率が高まっております。

測定が難しい材料ですが弊社では最新の機器を使用し測定を行っており、製品の品質保証をいたします。

- ・品質保証のスペシャリストによる測定
- ・最新の高精度測定器による品質保証
- ・不良を見逃さない厳しい目を持った検査体制

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

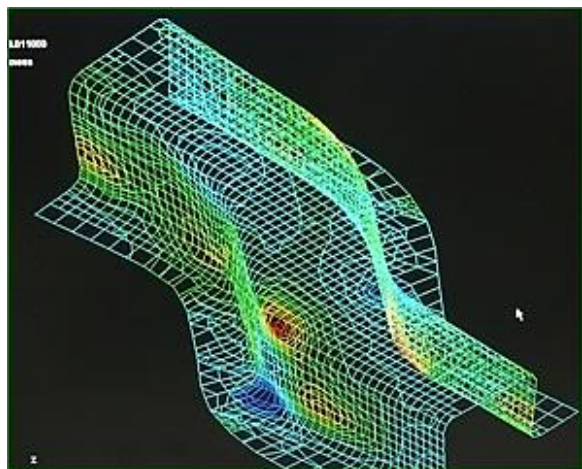
お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

量産用プレス金型製作



CAE:プレス解析ソフト



型切削:マシニングセンタエリア



トライ:1000tメカプレス機 (テーブル2000×3500 ストローク800)



製品測定:非接触形状測定機 (ROMER ABSOLUTE ARM)

プレス解析ソフトで、スプリングバックや板厚変化を金型作成前に解析し、解析結果を金型設計に盛り込み、金型玉成時間・トライ回数削減に取り組んでおります。

毎分ストローク数最大18SPMの1000tメカプレスで、量産メーカー様の実機に限りなく近いトライが可能です。トライ・調整をしてお客様にお届けいたします。

高張力鋼板590～980を使用した製品の金型製作実績が豊富です。

製品測定は、精度が高いヘキサゴンメトロロジー社の形状測定機で行います。

ASANO NEWS

お客様から『浅野は試作用簡易金型だけではなく、量産用の金型も作れると聞いた。自動車用骨格部品作成用量産金型の製作をお願いしたい。』

というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

株式会社 浅野 群馬・本社工場では量産金型製作も行っております。
1000tメカプレス機を保有しており、金型製作後、金型トライを行い
確認・調整をして、量産金型をお客様にお届け致します。

自動車用の骨格部品、センターピラー、ダッシュボードロア、サイド
フレーム等々の部位製作に使用する金型の製作実績がございます。

弊社保有の1000tプレス機は毎分ストローク数最大18SPMで
量産メーカー様の実機に限りなく近いトライが可能です。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

自動車の軽量化や安全基準関連で、使用頻度が高まっている高張力鋼板ですが、難しい材料を使用した製品の量産金型製作が可能です。

株式会社 浅野は生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。

- ・型製作から製品のパネル出しにも対応
- ・メカプレス機による再現性の高いトライアルが可能
- ・事前解析で問題点を金型設計に盛り込み精度向上



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

現物のみで複製します
弊社の得意技によるリバースエンジニアリング

【現物→製品データ作成→金型製作→複製】

《リバースエンジニアリングの工程》

現物を測定器でスキャンニング

スキャンニングデータ(点群)取込み

点群データ合成/不要データ削除

ワイヤーフレーム/サーフェスデータ作成

プレス成形シミュレーション

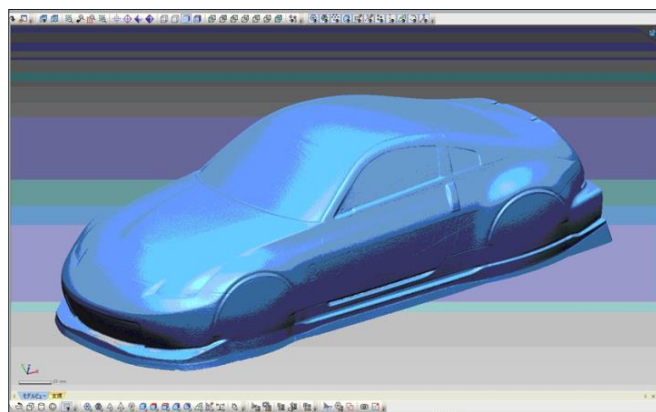
NCデータ作成

金型切削

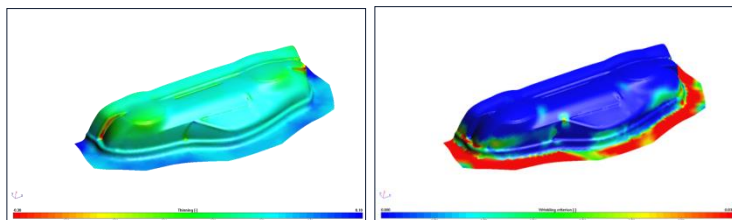
金型完成

プレス成形

複製品完成



<ラジコン自動車ボディの現物スキャンニングデータ>



<CAE プレス成形板厚変化・シワ発生状況>



<プレス板金で製作した複製品>



《弊社の得意技を駆使してデータ化～製品製作まで自社内一貫対応》

- 1)測定技術者による非接触三次元測定機でのスキャンニングによる製品データ作成
- 2)CAE・CAD技術者によるプレス成形シミュレーション・金型データ作成
- 3)マシニング技術者による金型製作～プレス技術者によるプレス成形

ASANO NEWS

お客様から『自動車の車体剛性を高める製品の開発を検討している。走行テストで良い結果が出れば、一般ユーザーへの販売も考えている。実車を浅野に預けるので製品形状を含めた検討をしてほしい。』というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

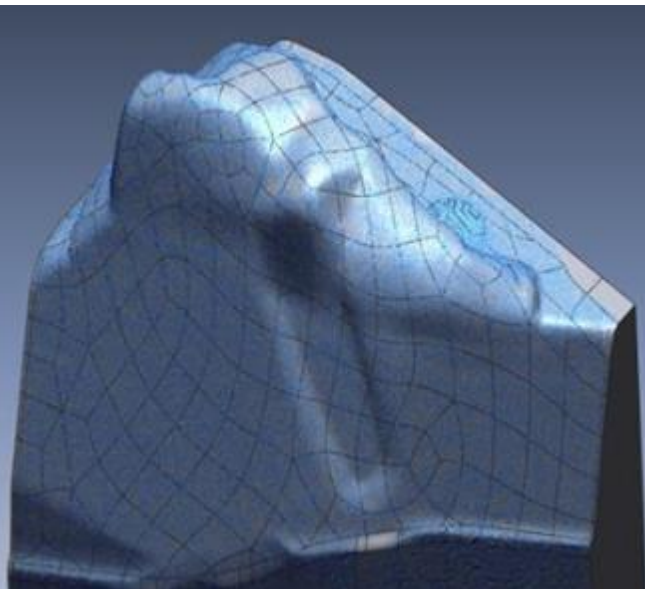
浅野はリバースエンジニアリングも行っております。測定にはアーム型ポータブル三次元測定器を使って行い、今回の開発品は車体補強品なので、車両のフレームや補機類、ボルト穴等を細かく三次元測定しデータ解析を行い、モデリングから最適な製品形状を検討します。

数百種類にも及ぶリバースエンジニアリング解析や製品製作を通して、お客様から数多くのニーズを頂いております。是非浅野にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

スキャンデータを基に、製品
形状を細かく解析・検討。
更なる機能性の追求や付加
価値を高めた製品の提案や
製品化のお手伝いもします。

- ・現物スキャンデータから製品形状の検討
- ・金型が既に無い場合、製品からデータ取得
- ・既に廃盤となっている旧車板金部品製作

株式会社 浅野は生産準備
支援・製造を通して培った
技術で、お客様のモノづくりの
開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

大手企業様から『浅野の技術開発部と共同で複合材の開発と成形方法の確立を行いたい。共同研究できないか?』

というお問い合わせをいただきました!



お任せください! 課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

浅野では技術開発部という新商品開発や新技術、新工法の研究・確立を行っている部署があります。現在、取り組んでいる「テーマ」は、熱可塑性樹脂をマトリックスにしたCFRTPのプレス成形です。実際に弊社で設計したプレス金型で自動車用フードを成形しました。

弊社の高いプレス技術と蓄積された豊富なノウハウにより、共同研究は良好な結果へと進んでおります。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください

本社群馬工場 営業部

TEL:0270-75-1700

E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

**新素材や複合材等の難加工材も
優れたプレス技術と経験豊富な
ノウハウにより成形を行います。**

- ・新素材の共同研究や成形ノウハウを確立
- ・成形釜等の大掛かりな設備が無くても複合材成形
- ・浅野は優れた技術力と豊富なノウハウがあります

株式会社 浅野は、自動車
部品の生産準備支援・製造を
通して培った技術で、お客様の
モノづくりの開発支援を行
っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『浅野が取り組んでいるCFRTP(熱可塑性炭素繊維強化プラスチック)で、骨格部品に着手した事を以前のNEWSを見て知っている。他にどのような部品の開発に取り組んでいるのか教えて欲しい。』というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

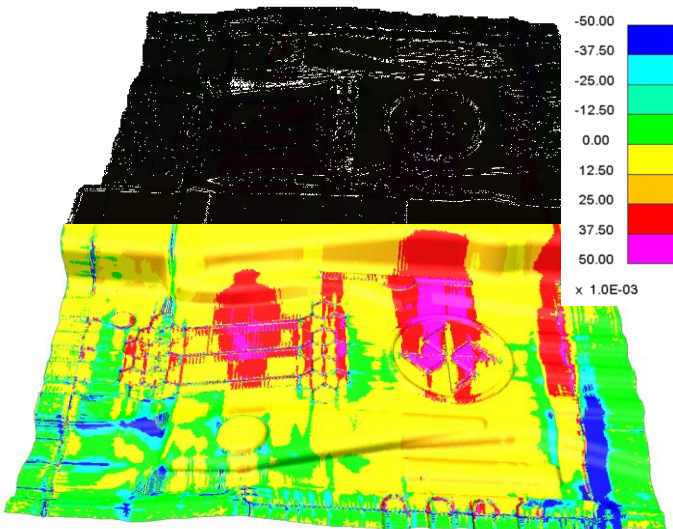
現在の開発内容は、大物骨格部品を中心に製作を行っております。ご質問頂きました製作物ですが、自動車用フロアーを製作致しました。CAEによる割れ・しわの予測、プレス板金技術で培ったノウハウにより製品サイズが大きな物もCFRTP(熱可塑性炭素繊維強化プラスチック)での製作が可能となり、大型で複雑な形状成形も可能となりました。

製品が複雑且つ製品自体の深さが必要な場合でも、弊社のCFRTP製品は対応しております。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

このような高度なご依頼事項につきましては、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



解析画像ご提供 株式会社 JSOL様



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

株式会社浅野では新技術・新製品開発を常に行っております。共同研究や製品化を視野に入れた取り組みも行っております。

- ・研究開発に必要な設備を保有
- ・板金部品製作のノウハウを生かした開発
- ・自動車用大物部品も開発中

株式会社 浅野は生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

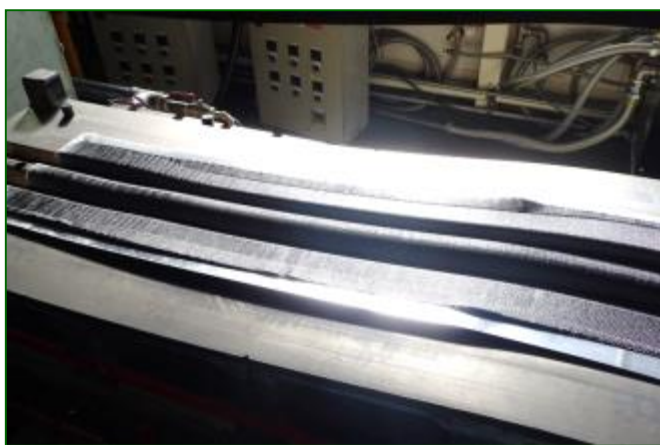
お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『浅野が取り組んでいるCFRTP(熱可塑性炭素繊維強化プラスチック)で、骨格部品に着手した事を以前のNEWSを見て知っている。他にはどのような部品の開発に取り組んでいるのか教えて欲しい。』というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

現在の研究内容は、軽量化を主とした骨格部品を中心に製作を行っています。ご質問頂きました製作物ですが、アルミ鋼板と炭素繊維強化プラスチック(CFRTP)をプレス成形し、複合ビームを製作致しました。特徴としては、軽量アルミ部品に対して部分的にカーボンを使う事で、強度を必要とする部分の強度向上と大幅な軽量化を実現致しました。

サンプルの複合ビームは、アルミ材のプレス成形品とCFRTP成形品を接着剤工法により製作しました。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

このような高度なご依頼事項につきましては、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

浅野は新商品・新製品開発を常に行っております。産官学との連携により共同開発や製品化を視野に入れた取り組みも行っております。

- ・研究開発に必要な設備を保有
- ・板金部品製作のノウハウを生かした開発
- ・自動車用大物部品も開発中

株式会社 浅野は生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『浅野が取り組んでいるCFRTP(熱可塑性炭素繊維強化プラスチック)で、自動車部品を開発している事はASANO NEWSを見て知った。自動車の他にはどんな部品を手掛けているのか教えて欲しい。』というお問い合わせをいただきました。



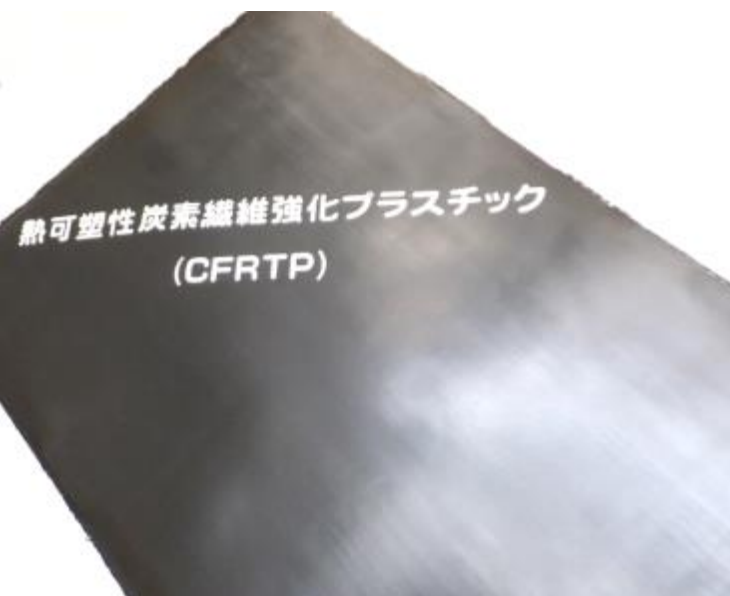
お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

CFRTP(熱可塑性炭素繊維強化プラスチック)の研究内容は、自動車・二輪用部品の他にも製品開発を行っております。成形の例を申しますと、**キ**ャリーバッグの成形があります。キャリーバッグはご存じの通り、製品自体に深さがあり、難成形が予測できますが、浅野では電磁誘導加熱装置を使用し、温めながらメス型より真空装置で真空引きをし、CFRTPを金型に密着させ、オス型に装備したシリコンにエアーを入れ風船のように膨らまして内圧を上げる事によりプレス成形を行いました。様々な方法で技術の確立を行っております。CFRTPも浅野にご相談下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

このような高度なご依頼事項につきましては、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

株式会社浅野では新商品・新製品開発を常に行っております。産官学との連携による共同開発や製品化を視野に入れた取り組みも行っております。

- ・研究開発に必要な設備を保有
- ・板金部品製作のノウハウを生かした開発
- ・熱可塑性炭素繊維強化プラスチック成形開発

株式会社 浅野は生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『浅野が展示会でCFRTP(熱可塑性炭素繊維強化プラスチック)で造ったフロアなどを展示していたが、最新の大作製作実績を知りたい。』というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

CFRTP(熱可塑性炭素繊維強化プラスチック)で製作しました最新の大物製作物は、自動車用のUNDER BODY COVERです。

サイズは2,000mm×1,500mm 板厚3.0mmです。低コストで高強度な複合板(チョップドシート+不織布)を新たに開発致しました。

お客様の幅広いニーズにお応えできると確信しております。

プレス板金で培った成形技術と金型設計により、難しい成形も可能となりました。株式会社浅野にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

ご質問やご不明点は、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

株式会社浅野では新商品・新製品開発を常に行っております。産官学との連携により共同開発や製品化を視野に入れた取り組みも行っております。

- ・製品化に必要な技術と設備を保有
- ・板金部品製作のノウハウを生かした開発
- ・CFRTPで材料置換部品の開発

株式会社 浅野は生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <http://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『板金部品が急遽必要となり、製作出来るメーカーをネットで検索していたら浅野がヒットした。金型製作から製品出しの期間はどれぐらい?』というお問い合わせをいただきました!



お任せください! 課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

短納期への取り組みとして、浅野ではZAS(亜鉛合金)鑄造設備を保有しております。ZAS鑄造を外部のメーカーさんをお願いするのではなく、社内でZAS鑄物製作が出来ます。ZAS鑄造後は、マシニングによる金型加工、製作加工した金型を使いプレス成形、プレス品のトリムカットをレーザー加工機で行い、ハンドワーク工程やコンプリートの工程を経て製品を製作致します。製品が完成した後、測定機器を用いた製品検査を行い、品質保証をしてお客様にお届け致します。

製品出しの期間ですが、製品データの有無や製作物により変わりますが約3日~20日です。是非、浅野にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL: 0270-75-1700 E-mail: salesg@asano-japan.com



本社・群馬工場 ZAS鑄造棟

株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

『製品は親指サイズの小モノから
自動車用フードやトランク、ルーフ
等の外板部品、フロアー、ピラー、
フレーム等の大物骨格部品まで
幅広く製作しております』

- ・社内ZAS鑄造はフルモールド鑄造法
- ・FMC社内加工で更なる短納期
- ・FC金型用デンスバーも数多く保有

株式会社 浅野は、自動車
部品の試作支援・製造を通し
て培った技術で、お客様のモ
ノづくりの開発支援を行って
おります。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL: 0270-75-1700 E-mail: salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『開発のズレにより社内加工時期が重なってしまい、加工が出来なくなってしまった。大物金型切削から製品出しまで短納期でお願いしたい。』というお問い合わせをいただきました！



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

本社・群馬工場では、加工用途に応じて使い分けている最新の加工設備とCAD/CAM設備を多数保有しております。

浅野は豊富なマシニング設備と正確且つ優れた加工データを使い、オペレーターが金型製作を行います。迅速な金型製作から、プレス、レーザー、ハンドワークやアッセンブリー、検査と各工程が密な連携により、製品完成のスピードが早く、短納期を実現しています。さらに最新門型5面加工機を増やし、社内加工キャパシティが更に向上しました。小物から大物まで全て弊社にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

門型5面加工機を増機しました。
大物金型の加工も高効率で迅速
な製作で行っております。

株式会社 浅野は、自動車
部品の生産準備支援・製造を
通して培った技術で、お客様の
モノづくりの開発支援を
行っております。

- ・フルモールド鋳造法用の専用加工機有り
- ・難形状は成形シミュレーション解析で検証
- ・3m×5mの大型テーブル作業面を持つ加工機有り



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『開発製品の大幅設変により急遽、短納期で製品が必要になった。新規で試作用金型を作成後、製品を最短で製作して納めてほしい』
というお問い合わせをいただきました！



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

金属第一事業部では、加工用途に応じて使い分ける最新のマシニング設備とCAD/CAM設備を多数保有しております。通常試作板金の場合、金型製作が納期の大部分を占めてしまっていました。

浅野は豊富なマシニング設備と正確且つ優れた加工データを使い、オペレーターが金型製作を行います。迅速な金型製作から、プレス、レーザー、ハンドワークやアッセンブリー、検査と各工程へ素早く取り組める事により、製品完成へのスピードが大幅に早まり短納期を実現しました。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

**最新の5面加工マシニングも
保有しており、高効率で迅速
な金型製作を行っております。**

株式会社 浅野は、自動車
部品の生産準備支援・製造を
通して培った技術で、お客様
のモノづくりの開発支援を
行っております。

- ・ZAS鋳造用の発泡切削から金型を一貫製作
- ・難形状の際は成形シミュレーション解析で事前検証
- ・手の平大の小物から大物まで製作実績があります



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『社内の仕事がいっぱいで溢れている状態。プレス機も足りない。浅野のプレスキャパはどのくらいですか？
型製作を含めてすぐにでも応援してほしい。』

というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

本社・群馬工場は各種プレス機を多数保有しており、油圧プレスに関しては、30tプレス機から2000tプレス機まで幅広く保有しております。

弊社は量産金型も製作しており、1000tメカプレスや特殊加工に使用するサーボプレスも保有しております。



(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

小物部品から自動車のフレーム、
ピラー等の骨格部品。外板のボン
ネット、トランク、フェンダー、ルーフ
といった大物部品の金型から製品
まで幅広く製作しております。

- ・量産用1000tメカプレス機を保有
- ・フェンダー加工用オリジナルプレス機保有
- ・特殊精密加工用300tサーボプレス機保有

株式会社 浅野は生産準備
支援・製造を通して培った
技術で、お客様のモノづくりの
開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野
本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <http://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『以前のASANO NEWSで、浅野に2000tプレス機を導入すると書いてあったが設備はもう入った？大物板金部品の製作を依頼したい。』
というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

お問い合わせいただきました2000t油圧プレス機ですが
群馬県伊勢崎市の本社・群馬工場に導入済みです。

プレス機のテーブルサイズは5000mm×3000mm、ストローク
1700mmの仕様で大物板金部品の製作も可能です。

プレス用金型とプレス機を組み合わせ、大物の難形状製品
や高張力鋼板も加工致します。是非、浅野にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な業務依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

大物製作部品は自動車のフロアやフレーム等の骨格部品から足回り品、外板部品に至るまで全ての部位の製作が可能です。

- ・高張力鋼板等の難加工材の絞り
- ・大物自動車用外板部品の製作
- ・バックリングの少ないプレス製品

株式会社 浅野は生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『以前、他社でフード(ボンネット)の試作品を依頼したが面張りの状態が良くなかった。新車種のフードは更に形状が複雑な為、技術がある浅野に依頼したい。』

というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

金属第一事業部には1200t油圧プレス機を保有しております。
自動車の軽量化や衝突安全基準の関係で使用頻度が高まっている
難加工材を使用したフードやトランク等のパネル面の張り具合は、絞りに必要となる金型やプレスの加圧力が影響します。

浅野では製品データから材料の種類・材質・板厚を基に、絞りに最適な造形で作成したプレス金型と1200t油圧プレス機を使用することにより、複雑形状のフードも綺麗に絞る事が出来ます。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

製作実績がある四輪外板部品
は、フード、ルーフ、リアゲート、
ドア、トランク等です。
数多くの製作実績があります。

株式会社 浅野は生産準備
支援・製造を通して培った
技術で、お客様のモノづくりの
開発支援を行っております。

- ・難しい加工材料の絞りにも対応
- ・バックリングや歪みの少ない製品製作
- ・プレスシミュレーションを使用した金型造形



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社群馬工場 営業部

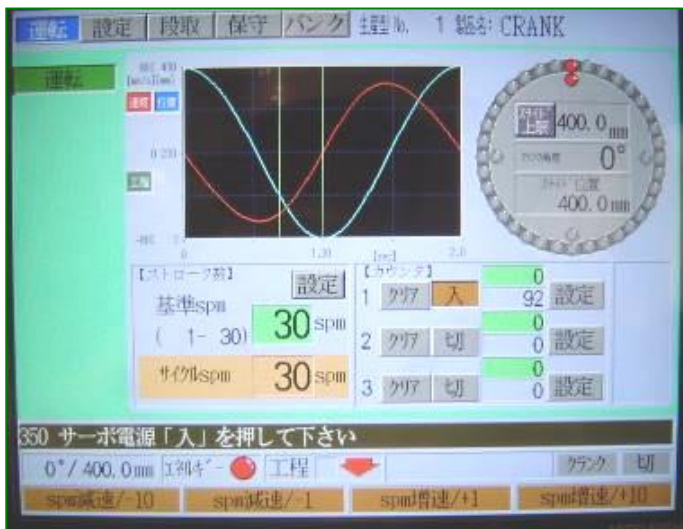
お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『試作の段階から量産工法のような加工方法で製品を作成しデータを量産型にフィードバックしたい。加工時の条件を教えて欲しいが可能か?』というお問い合わせをいただきました!



お任せください! 課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

群馬本社工場に、高精度プレス加工が可能なサーボプレス機(AIDA製 3,000KN)を導入致しました。

油圧プレスでは量産クランクプレスのような動作が再現出来ませんが新規導入致しましたサーボプレス機は量産プレス機のような動作も再現・確認することが出来ます。試作型のプレス加工条件をお客様に細かくフィードバックすることで量産金型へのデータ流用が可能です。

浅野は最新設備を導入し、更なる高精度への追及を行います。

弊社は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

群馬本社工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

浅野は、サーボプレスも使用することにより、高張力鋼板等の難加工材の加工から、最先端自動車に使用される精密部品に対しても高精度で高品質な製品造りを追求しております。

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。

- ・従来のプレス機では板減や割れが発生してしまう
- ・精密部品なのでバリやダレ等の発生を極力抑えた上で加工したい
- ・複数の部品を組み合わせで使用していたが、単品部品で一本化したい



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL:https://www.asano-japan.com

ASANO NEWS

お客様から『小物部品の試作金型製作を依頼したい。今後の量産を見込んで、量産仕様の金型で作れないか？』

というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

群馬本社工場では110tメカ式プレス機を導入致しました。
メカ式のプレス機導入により、三和工場内における小ロットプレス量産
や量産仕様型による社内トライが可能です。

試作小ロット部品や試作金型に量産の技術を盛り込んだ量産仕様の
金型製作や製作の際に必要な数多くの実績や優れたノウハウを
弊社は保有しております。

金型製作から製品製作まで是非、私達 (株)浅野に任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

プレス板金部品製造から
アッセンブリーまでお任せ下さい。

小ロット量産や難モノ対応も
承っております。

- ・小物プレス品の小ロット量産
- ・三和工場内でもプレストライ可能
- ・金型に関する優れたノウハウを保有

株式会社 浅野は生産準備
支援・製造を通して培った
技術で、お客様のモノづくりの
開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『以前、群馬県の(株)浅野に大物プレス板金部品を依頼した。弊社工場からは静岡県の方の方が近いので静岡県にある浅野に依頼したい。』というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

静岡県菊川市の金属第二事業部は1200t油圧プレス機を導入しており大物製品の加工もお受けします。

浅野では頂いた製品データから、材料の種類・材質・板厚を基に絞りに適した造形でプレス金型を製作します。プレス金型と1200t油圧プレス機を組み合わせ、大物形状や高張力鋼板も成形します。難形状の加工実績も数多くあります。是非、弊社にお任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

大物部品の製作は自動車の
骨格部品からフード、ルーフ、
リアゲート、トランク等の外板
部品です。数多くの加工実績
があります。

株式会社 浅野は生産準備
支援・製造を通して培った
技術で、お客様のモノづくりの
開発支援を行っております。

- ・難しい加工材料の絞りにも対応
- ・バックリングや歪みの少ない製品製作
- ・プレス成型シミュレーションで解析



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

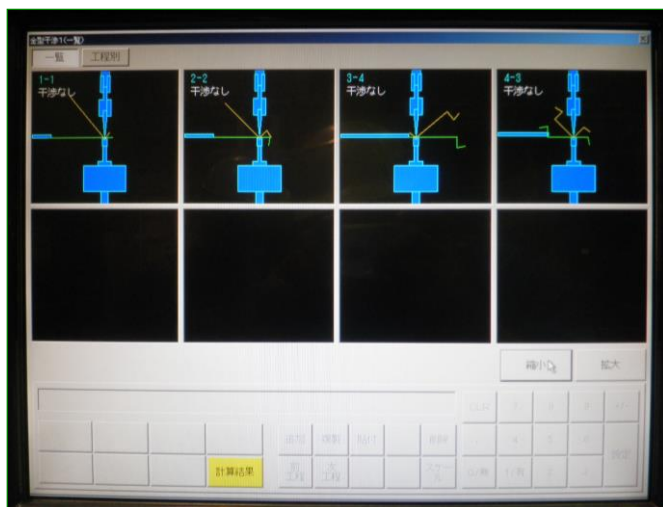
お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

ASANO NEWS

お客様から『予算の関係で金型作成費用を捻出できそうにない。しかし開発は進めたいので、どうにか金型を作らずに曲げ加工部品を作成できないか?』というお問い合わせをいただきました。



お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

金属第二事業部(静岡県菊川市)では、最新のNCベンダーを保有しております。この設備はワーク断面の形状を液晶画面に表示しながら曲げ条件を入力出来、複雑な曲げ形状も加工することが出来ます。

サーボモーター制御による曲げ毎の加工を、曲げ角度制御システムによる測定と補正を行いながら行う事により、加工時間の更なる短縮と生産性が向上しました。金型未作成時における少量の部品製作もご要望に応じ迅速に対応致します。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

こうした高度な作業依頼の詳細については、こちらまでお問い合わせください。

本社群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

曲げ加工自動演算機能により最適な曲げ工程を自動計算します。
この機能により重要寸法や逃げ寸法の指定も可能です。

- ・小ロットの高精度曲げ加工に最適
- ・ラム位置をミクロン精度で監視し、高精度を実現
- ・従来のベンダーでは難しかった難形状も加工可能

株式会社 浅野は、自動車部品の生産準備支援・製造を通して培った技術で、お客様のモノづくりの開発支援を行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

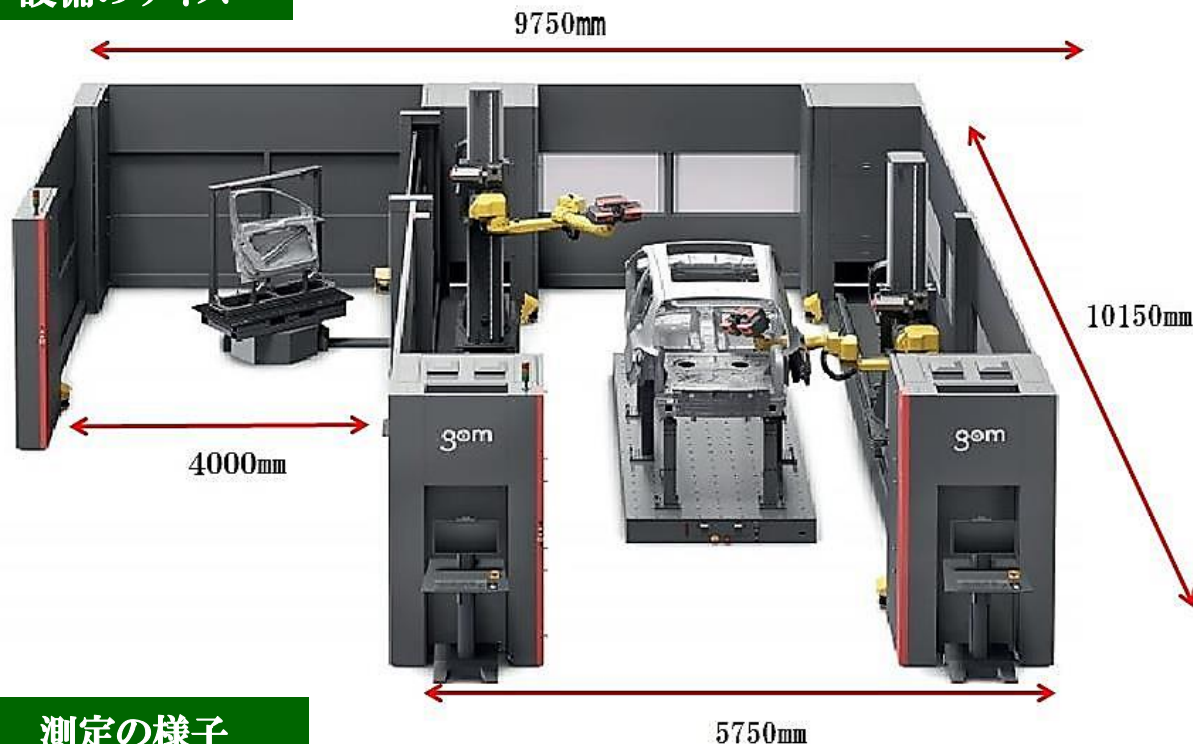
TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL: <https://www.asano-japan.com>

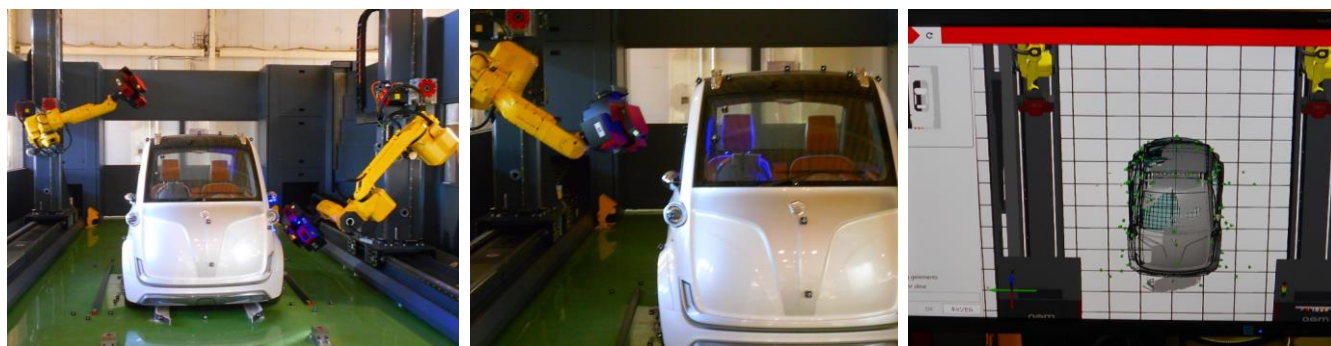
ASANO NEWS

大型光学式三次元自動測定装置 ～先端設備ATOS ScanBox 8260で測定いたします～

設備のサイズ



測定の様子



《ATOS ScanBox8260 (GOM社製)について》

- 自動車ボディサイズに対応しインテリア・エクステリアも一度にロボット自動測定
- 最大で長さ6メートル・幅2.5メートルまで測定～多関節ロボットと走行レールの仕様
- 測定精度：一般的に±0.1mmの定義（※測定方法、測定物の大きさにより変わります）

ASANO NEWS

お客様から『浅野では自動車のホワイトボディを組むと聞いた。
ボディの測定はどのようにしているのかを知りたい。』

というお問い合わせをいただきました！



※掲載の車体は撮影用に量産車の骨格を使用しております。VW社ティグアン 丸紅情報システムズ様ご提供

お任せください！課題解決なら、 (株)浅野がお引き受けします。

浅野は部品の製作からホワイトボディまで組みます。

コンプリー後のボディ測定は、ドイツGOM社 ATOS ScanBox 8260を使用し、ロボットによる自動測定を行います。

測定許容サイズは、長さ6メートル・高さ2.5メートルです。

CADデータと治具で製品測定が出来ます。部品製作から製品の品質保証まで我々浅野に是非お任せ下さい。

(株)浅野は、『小ロットから量産まで高度な品質を要求される製品造り』に最も強みを発揮する企業です。

ご質問やご不明点は、こちらまでお問い合わせください。

本社・群馬工場 営業部 TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com



株式会社 浅野に 是非、ご相談下さい！

GOM社ATOS Scan Box
8260はホワイトボディを一度に
自動測定・検査が可能です。

- ・6+2軸ロボットと走行レールで測定
- ・データの再現性が高く小さな形状も測定可
- ・社内で製品の測定と品質保証に対応

株式会社 浅野は、自動車
部品の製造・生産準備支援
を通して培った技術で、お客
様のモノづくりの開発支援を
行っております。



お客様と共に無限の可能性を追求し続ける 株式会社 浅野

本社・群馬工場 営業部

お問合せ
ご相談窓口

TEL:0270-75-1700 E-mail:salesg@asano-japan.com

URL:<https://www.asano-japan.com>

ご覧頂きありがとうございます。
お問合せをお待ちしております。

《お問合せ先》

《株式会社浅野 群馬営業部 町田 まで》

電話：0270-75-1700（代） 携帯：080-5504-6818

Email：salesg@asano-japan.com

372-0011 群馬県伊勢崎市三和町2718-1

《ホームページからのお問合せ》

<https://www.asano-japan.com/contact/>





<https://www.asano-japan.com>



発行 株式会社 浅野